



第4号様式 (第12条)

函館市IT・ロボット等活用生産性向上補助金等実績報告書

令和5年(2023年)3月31日

函館市長様

申請者 住所 函館市亀尾町28番地1
氏名または団体名 函館五稜乃蔵株式会社
および代表者氏名 代表取締役 漆寄 照政

住所 上川郡上川町旭町25番地1
氏名または団体名 上川大雪酒造株式会社
および代表者氏名 代表取締役 塚原 敏夫
(函館事業所 函館市亀尾町28番地1)

令和4年(2022年)7月22日付け函経工をもって補助金等の交付決定を受けた下記の補助対象事業は、令和5年(2023年)3月30日に完了したもので、関係書類を添えて報告します。

記

1 補助対象事業の名称 火入工程の前作業による瓶爛工程の廃止

2 補助金等交付決定通知額 金8,325,000円

3 補助金振込先(申請者の口座)

銀行名	支店名	口座の種類	口座番号
■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■
口座名義	(カナ) ■■■■■		
	■■■■■		

4 実績書 別紙のとおり

実績書

補助対象事業の名称	火入工程の前作業による瓶爛工程の廃止
実施内容	<p>現状、日本酒の火入作業は、瓶詰後に温水槽にカート毎挿入し熱を加える工程であり、特に温水槽への搬入、搬出が重労働となっている</p> <p>また、温度管理、時間管理にバラつきが生じ、品質の安定性が悪いという課題があった</p> <p>よって瓶詰工程の前にプレートヒーターを使用した加熱装置により火入作業を行うことで、瓶爛工程を省く</p>
期待される効果	瓶爛工程を省くことにより瓶爛工程の重労働の廃止や品質向上が見込まれる
今後の展開について	<p>生産効率を上げる事で、出荷数を増やし売上増につなげる。</p> <p>また売上増により、更なる設備投資を検討し、より生産数の安定確保や品質向上に努めていく</p>

(注) 1 実績書の内容について、詳細に記載すること。(別紙も可)

【添付書類】

- ① 収支決算書(第5号様式)
- ② 補助対象経費に係る支出を確認することのできる書類の写し
(例: 銀行振込受領書, 領収書等)
- ③ 機械装置等を導入または改造もしくは改良した場合は、当該機械装置等の納品が確認できる書類(例: 納品書, 契約書等)およびその機械装置等の写真や概要がわかる資料等

収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち補助対象経費		うち補助対象経費		うち補助対象経費	
自己資金	8,325,000	8,325,000	6,885,000	6,885,000	-1,440,000	-1,440,000	
函館市補助金	8,325,000	8,325,000	6,885,000	6,885,000	-1,440,000	-1,440,000	
合計	16,650,000	16,650,000	13,770,000	13,770,000	-2,880,000	-2,880,000	

支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち補助対象経費		うち補助対象経費		うち補助対象経費	
火入殺菌装置	13,400,000	13,400,000	11,000,000	11,000,000	-2,400,000	-2,400,000	
装置設置工事	3,250,000	3,250,000	2,770,000	2,770,000	-480,000	-480,000	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
合計	16,650,000	16,650,000	13,770,000	13,770,000	-2,880,000	-2,880,000	

$13,770,000 \times \frac{1}{2} = 6,885,000$

収支差引額 0 円

(注) 1 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。